

JUST H-S Filler

ジャスト HS フィラー

製品コード:327-750 JUST H-S Fillerベース 4kg
327-751 JUST H-S Filler硬化剤 0.8kg

1.特 長

- ①ハイソリッド化により、塗り肌、肉持ち感に優れています。
→外資系ブラサフと同等以上の塗布膜厚が得られます。
- ②上塗り塗装、乾燥後の塗りツヤが良く（吸い込みが少ない）、
パテ研ぎ等のペーパー目も出にくい高仕上がりタイプのブラサフです。

2.適用素材

自動車用鋼板（防錆鋼板、アルミ）

3.色 調

ライトグレー

4.塗装の要項

① 調 合

〈標準塗装仕様〉ベース 100 / 硬化剤 20 / PG2Kシンナー 10~20
I.H.S粘度 13~20s/20℃
〈スプレーパテ仕様〉ベース 100 / 硬化剤 20 / PG2Kシンナー 0~5
I.H.S粘度 25~40s/20℃

② 塗装条件

スプレー 2~3回塗り〈標準塗装仕様 / スプレーパテ仕様〉
膜厚 50~60 / 150~250μm
ガン口径 1.5mmφ、エア圧力 0.15~0.25MPa(1.5~2.5kg/cm²)

4.危険物の表示

第4類第2石油類 危険等級Ⅲ 第2種有機溶剤等

4.可使時間 乾燥時間

温度		10℃	20℃	30℃	60℃
可使時間	ブラサフ使用	40分	30分	10分	——
	スプレーパテ仕様	30分	10分	5分	——
指触乾燥時間		7分	5分	3分	——
研ぎ可能時間		2時間	1時間	1時間	20分
上塗り可能時間		3時間	1時間	1時間	20分

※硬化剤を配合後、すぐに塗装してください。
※左記の表は参考値です。
諸条件で変動しますので、ご注意ください。
※強制乾燥の際には必ず、15~20分の
セッティングタイムを取ってください。

7.適合上塗り

ウレタン系塗料（レタンPG2K）

8.プラスチックバンパー要領

調 合 ベース 100 / プラスチックマルチ硬化剤 20 / レタンPG2Kシンナー 20~40
乾燥時間 60℃×40分

9.塗装上の注意事項

- ①研磨後の脱脂は、シリコンオフを使用してください。
ラッカーシンナー、ウレタンシンナーでは乾燥条件により溶解する事があります。
- ②旧塗膜にチョーキング・フレ・フクレなどが発生している時は、研ぎ落としてから、塗装してください。
- ③高温多湿時に厚塗りすると発泡する事があるので、一時に厚塗りをしないでください。

【製品取扱上の注意事項】

●引火性の液体である。●有機溶剤中毒の恐れがある。●健康に有害な物質を含んでいる。
吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、その他の健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守ってください。詳細な内容が必要なときには、
化学物質等安全データシート（SDS）をご参照ください。

- 1. 火気のあるところでは使用しないでください。
- 2. 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- 3. 塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 4. 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護めがね、保護手袋、更に頭巾、長袖の作業衣、えり巻きタオル等を着用してください。
- 5. こぼれたときには、砂等を散布した後、布類（ウエス）で拭き取ってください。塗料の付いた布類や塗料かす、スプレーダスト等は、必ず水に浸して処理してください。
- 6. 取扱い後は、洗顔、手洗い、うがい及び鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 7. 皮膚に付着したときには、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷が生じたときには、医師の診察を受けてください。
- 8. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 9. 蒸気やガスを吸って不快なときには、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 10. 火災時には、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いてください。
- 11. 完全にふたをし、一定の場所を定めて、子供の手の届かないところに保管してください。
- 12. 捨てるときは、産業廃棄物として処理してください。
- 13. 本来の目的以外（シンナー遊び等）に使用しないでください。



関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757
東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073
北関東圏 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223

東京 TEL(03)5711-8903 FAX(03)5711-8933
中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
大阪 TEL(06)6203-7953 FAX(06)6203-7549

中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339